

市の主要事業のあゆみ

経済成長戦略の推進

《平成22年7月～9月取組み》

経済成長戦略事業の中で、今回は中心市街地の魅力向上支援について紹介します。

■中心市街地の魅力向上の支援

中心市街地は、人口減少と高齢化の進展、商店街の機能低下によりにぎわいが少しずつ失われてきています。

このようなことから、多くの人が暮らしやすく、まちの個性や歴史、伝統を生かしながら「歩いて暮らせるまちづくり」に向け、中心市街地のビジョンとプログラムを共有した活性化計画を策定します。

《概要》

■中心市街地活性化計画の策定

中心市街地活性化基本計画策定委員会を設置し、豊岡市総合計画(市の中心核、地域住民の身近な交流、ふれあい空間の場としての実現)に即し、豊岡市都市計画マスター

生物多様性関連事業の推進

0人参加

《10月以降の実施・予定》

○SAITO YAMA 教育インシアティブ(10月5日～8日、豊岡市)

・東京大学、国連大学高等研究所、市主催
・田結地区の湿地を主なフィールドにアジアの環境リイダー育成プログラムや公開シンポジウムを実施

○CBD/COP10関連事業
①生物多様性交流フェア(10月11日～29日、名古屋市)
・新潟県佐渡市、山口県周南市、鹿児島県出水市、本市共同出展

②生物多様性国際自治体会議(10月25～26日、名古屋市)
・中具市長事例報告。岡市議会議長も出席。

③COP10サイドイベント(昼食時間を利用した会議)(10月27日、名古屋市)
・中具市長の発表とコウノトリ育むお米のおにぎり配布

○第4回コウノトリ未来・国際かいぎ(10月30～31日、豊岡市)
・県、市主催
・コウノトリ野生復帰の近未来を考える

豊岡駅前広場整備事業



▲豊岡駅前広場整備状況

《平成22年7月～9月取組み》

市とJR西日本で次の整備を進めています。

■市

○駅前駐車場防火水槽工事完成(100立方メートル)

○駅前駐車場料金ゲート移設工事完成(10月1日から料金ゲートの位置変更)

■JR西日本

○現駅舎解体工事(北側一部)

○新駅舎新築工事(基礎工事)

《10月以降の予定》

■市

○駅前広場地盤改良工事(11月着手予定)

■JR西日本

○新駅舎新築工事

○現駅舎解体工事

※共に今年度末完成予定

《10月以降の予定》

市街地の将来像、活性化推進の基本方針、中心市街地の区域、活性化の目標、活性化施策事業・推進体制などについて協議を進めて行きます。

プランにおける市街地の方針(にぎわいと活力ある市街地の形成や地域の特性を活かした安全で魅力ある市街地の整備)との整合を図りながら活性化について協議を行っています。

○第1回委員会(7月12日)
・市中心市街地活性化基本計画策定方針(案)協議

○第2回委員会(8月18日)
・市中心市街地の活性化に向けた推進課題について意見交換

○第3回委員会(9月6日)
・市中心市街地の目指すべき方向性を探るためのワークショップ

○まちづくり会議(9月27日)
・まちづくりアドバイザーの講演「コンパクト・シティと中心市街地活性化」

・中心市街地活性化についての意見交換

○世界一田めになる学校in東京大学(8月9日、東京都)

・授業形式で子どもたちと一緒に「田んぼ」を考える

○宮城県大崎市(マガン)、新潟県佐渡市(トキ)、本市主催

・3市長は社会の授業を担当。本市コウノトリKIDSクラブのメンバー6人も発表

・東京周辺の親子など約30

・韓国・中国・ドイツ・日本から延べ411人参加

・分科会、共同宣言やCOP10への提言まとめなど

・県、市、JAたじま、実行委員会の主催

・ほ場視察、田んぼの生きもの調査、基調講演、各国報告、分科会、共同宣言やCOP10への提言まとめなど

平成22年は国連が定める「国際生物多様性年」であり、10月18日から29日を会期として、名古屋で生物多様性条約第10回締約国会議(CBD/COP10)が開催されます。

《平成22年7月～9月取組み》

○第1回生物の多様性を育む農業国際会議(ICEBA 2010)(7月2日～4日、豊岡市)

新庁舎建設事業の推進

市役所本庁舎は昭和2年に建築されたもので、建物の老朽化、耐震性の不足、執務室の分散化・狭隘化、駐車スペースの不足などの問題があるため、市民サービスや行政効率を向上させるとともに、防災拠点としての機能を備えるため、新庁舎を建設します。

新庁舎建設に当たっては、豊岡固有の自然・歴史・伝統・文化を大切にするまちづくりの理念のもと、総合的に判断し、現本庁舎を保存・活用します。

《平成22年7月～9月

取組み》

■実施設計の進捗状況

新庁舎の本体工事に加え、現本庁舎の改修、駐車場の整備、外構、仮庁舎の改修、および既存庁舎の解体などについて、より詳細な検討をしています。

○新庁舎建設工事

今年度中の工事着手を目指し、9月議会において、債務負担行為65億3,750万円の建設工事費の補正予算が議

決されました。

○仮庁舎改修工事

コウノトリ共生部、都市整備部、教育委員会などの移転後の南庁舎、北庁舎、東庁舎別館等の改修工事に9月から着手しました。

■仮庁舎移転の状況

8月下旬にコウノトリ共生部 都市整備部、教育委員会、農業委員会事務局が城南町仮庁舎(豊岡健康福祉センター内)へ、生活環境課が北庁舎へ、新庁舎建設室が南庁舎別館へ移転しました。



▲事務所移転の様子

《10月以降の予定》

南庁舎、北庁舎、東庁舎別館などの改修工事が12月中旬に完成する予定です。

改修後の庁舎には、政策調整部、総務部、市民生活部、議会事務局などが移転し、来年1月から仮庁舎で業務を行う予定です。

防災の取組み

《平成22年7月～9月取組み》

■防災啓発番組「防災ワンポイント」放送の実施

○FMジャングル放送

7月5日から毎週月～金曜日の午前8時5分と午後6時から5分間放送しています。

○防災行政無線放送

FMジャングル放送と同じ内容を2週間遅れで、毎週月・水・木・土・日曜日、朝夕7時30分から放送しています。

○FMジャングルホームページ

(<http://www.764fm>)過去の放送をいつでも聞くことができます。

【既放送日・内容】

- ・ 7月5日～9日：なぜ、防災なのか
- ・ 7月12日～16日：意外と知らない気象「雨を学ぶ」1
- ・ 7月19日～23日：意外と知らない気象「雨を学ぶ」2
- ・ 7月26日～30日：意外と知らない気象「台風」を知る
- ・ 8月2日～6日：大雨が降ったら土砂災害を警戒(1)
- ・ 8月9日～13日：大雨が降ったら土砂災害を警戒(2)

・ 8月16日～20日：水害を学ぶ「水害全般」

・ 8月23日～27日：円山川の水害と防災対策

・ 8月30日～31日：近年の水害教訓

・ 9月1日～3日：災害と情報

・ 9月6日～10日：地域の力を蓄える

・ 9月13日～17日：地震

・ 9月20日～24日：阪神大震災

・ 9月27日～29日：災害報道

・ 9月30日～10月1日：災害の教訓

■職員研修の実施

職員の災害対応能力を高めるため、係長級以上の職員を対象とした防災研修を実施(年間7回程度)しています。

【既研修日・内容】

- ・ 第1回(7月26日)：気象の基礎知識、土砂災害
- ・ 第2回(8月18日)：水害と情報、他地区の水害事例、円山川の水害と防災対策
- ※第2回は、区長、消防団員も出席

■職員参集訓練の実施

災害などの緊急時には、本庁から総合支所へ、計241

人の指定職員を派遣します。

指定職員をスムーズに派遣し、機能するように、平日の災害(水害)を想定した職員参集訓練を実施しました。

【訓練の目的】

- ・ e通勤(公共交通通勤)者を含む指定職員が、各職場



からの程度の時間で参集できるかを確認。

・ 参集後、支所単位で個別課題に取り組むことにより、指定職員の当事者意識を高め、総合支所職員との一体感を生み出す。

【訓練日・場所】

- ・ 9月17日：竹野総合支所
- ・ 9月27日：出石総合支所
- ・ 9月28日：但東総合支所、日高総合支所
- ・ 9月29日：城崎総合支所

《10月以降の予定》

○台風23号メモリアル事業
・ 台風23号などの災害写真展、自衛隊の非常食炊き出し体験

○防災ワンポイント放送、職員研修

○防災シンポジウム